



函館丸和港運 株式会社 の SDGs 宣言



函館丸和港運 株式会社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し積極的な企業活動を通じて持続可能でより良い世界の実現を目指し、SDGs達成に貢献してまいります。

SDGsへの取組

◎港湾荷役の専門業者として地域・社会の信頼とサービスの品質確保を目指し、社会に貢献するため安全・安心なシステムを構築実行し継続的に行います。

また、環境保全は企業の社会的責任であることを認識し、一般港湾運送及び関連する業務において環境汚染の対策や自然生態系の保護を実施し、環境負担の低減に取り組みます。

人権・労働

- ・ハラスメントに関する事項を就業規則に明記し、相談窓口を設置
- ・全従業員に年1回の健康診断の実施及び二次検査の促進
- ・職務に応じた研修や講習の受講
- ・資格・免許取得希望者には資格取得費用を会社負担
- ・従業員のメンタルヘルスマネジメント
- ・定年後の再雇用・嘱託就業

環境

- ・重機械や車両による温室効果ガス排出量の削減
- ・環境に配慮した製品取扱の推進(3Rの推進)
- ・海洋環境保護のための対策・清掃活動
- ・自社のエネルギー使用量の把握と削減目標の設定
- ・ITを活用したペーパーレス化

社会・地域貢献

- ・地元で根付いた社会貢献活動に参加
- ・地元人材の採用・地元企業との取引・発注
- ・荷役現場での事故等防止のための掲示・危険周知
- ・会社周辺や港の除雪作業
- ・地域団体等への寄付・ボランティア活動



SDGsとは

SDGs(Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標)は、「地球上の誰一人取り残さない」という誓いのもと、持続可能でよりよい社会の実現を目指す国際目標です。2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。

【17のゴール】と【169のターゲット】から構成され、発展途上国のみならず先進国自身が行き届くユニバーサルなものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。